

社会・産業・生活などのあらゆる分野で
高度なIT活用を実現します

一般財団法人 ニューメディア開発協会

- ニューメディア技術を使った各種サービスの開発普及
- 情報化ニーズの多様化・高度化への対応
- 高度情報化社会の実現

21世紀に入り、インターネット関連技術、ソーシャルメディア技術等の多様なニューメディア技術の革新と「新たな情報通信技術戦略」等の情報化政策の推進によって、社会・産業・生活等の多くの分野で情報化が着実に進展するとともに、情報化に対する新たなニーズも多様化・拡大し、ITの果たす役割はますます重要となっています。

当協会は、社会・産業・生活等のあらゆる分野の情報化が健全で高度に進展し、誰もが平等に情報化の恩恵を受けられる安全・安心で利便性の高い社会の構築を目指して活動しています。ニューメディア技術を中核とした情報化基盤技術の高度化を図るとともに、高度なIT活用促進のための情報化の課題解決を図り、IT関連新市場の創出と拡大、産業技術競争力の強化等により、情報化の担い手であるIT産業とITを利用するユーザが長期的、かつ、飛躍的に発展するための一翼を担っていきます。

そのため、公益的な立場から、産業界、学界、中央省庁、地方自治体等、関係者の方々との協力の場を形成し、中長期的な視点に立って、共通の・横断的な課題を抽出し、解決するために先駆的な役割を果たすことが当協会の使命と考え、活動を展開しています。

沿革

- 昭和47年5月 財団法人 映像情報システム開発協会設立
- 昭和48年5月 財団法人 映像情報システム開発協会解散
- 昭和48年6月 財団法人 生活映像情報システム開発協会設立
旧財団法人 映像情報システム開発協会と旧多摩ニュータウン生活情報システム開発協会を統合同体化（新法人設立）
- 昭和56年3月 財団法人 映像情報システム開発協会設立
財団法人 生活映像情報システム開発協会の解散に伴い事業の一部を継承
- 昭和59年10月 財団法人 ニューメディア開発協会に改称
財団法人 映像情報システム開発協会を改組拡充し、従来の事業に、広くニューメディアに関する調査・研究・開発・普及啓発等の推進を加える
- 平成8年4月 財団法人 パーソナル情報環境協会を合併
旧財団の実施していたメロウ・ソサエティ構想推進事業を継承
- 平成23年4月 一般財団法人に移行